

令和4年度島根県普通会計決算 及び健全化判断比率等の概要

1. 普通会計決算

(1) 総括

歳入については、総額5,999億円で、対前年度比1.9%、113億円の増額となった。

新型コロナウイルス感染症対策に係る国庫支出金が増加したこと、また、県債の繰上償還に活用する減債基金からの繰入金や、法人事業税や地方消費税などの県税が増加したことなどにより、全体として増加した。

歳出については、総額5,640億円で、対前年度比1.5%、83億円の増額となった。

新型コロナウイルス感染症対策のための医療提供体制の確保に係る物件費・補助費等が増加したこと、また、県債の繰上償還に係る公債費が増加したことにより、全体として増加した。

(単位：百万円)

区 分	令和4年度	令和3年度	増減額	増減率
歳入総額 ①	599,894	588,612	11,282	1.9%
歳出総額 ②	563,956	555,639	8,317	1.5%
翌年度繰越財源 ③	15,203	18,478	▲ 3,275	▲ 17.7%
実質収支 ④=①-②-③	20,735	14,495	6,240	43.0%

